



ダフニー マークプラスHM25

～環境にやさしい非塩素切削油～

切削加工の現場では、雇用問題も労働環境の改善が急務の一つであると言えます。また、消防法の変更に伴ってその運用は厳しくなり、危険物である切削油の取扱いも種々の規制を受けます。一方、地球規模での環境保全が求められ、切削油の分野でのクリーン化を推進していく必要があります。

1. 用途

合金鋼、ステンレス鋼等の難削材の各種切削加工に使用します。

2. 特長

- (1) 応力緩和剤＝SR剤(Stress Releaser)と特殊な非ハロゲン系極圧剤の組合せにより工具－被削材間のクッション性＋剪断抵抗低下を実現した新しいタイプの切削油剤です。
- (2) 塩素系極圧剤を使用していないため、廃油焼却時に有害物質を生成しません。

3. 代表性状

	項目	分析値
密度	g/cm ³ @15°C	0.9365
色		暗褐色不透明
引火点	°C (C.O.C)	182
動粘度	mm ² /s @40°C	26.77
銅板腐食	100°C×3H	4(4c)
硫黄分	wt%	4.01

4. 取扱上の注意

- (1) 万一、体質により皮膚障害が生じた場合は、石ケン水で良く洗うと共に保護クリームをご使用下さい。
- (2) 寒冷時、若干のくもり、析出物を生じることがありますが、実用上支障ありません。

5. 荷姿

200L ドラム缶、20L ペール缶

- 本商品の取り扱いについては、当該油種の「製品安全データシート」(SDS)及び容器に記入の取り扱い注意事項を十分に熟読の上、ご利用下さい。
- 「製品安全データシート」は、ホームページ(<https://www.idss.co.jp/business/lube/>)からダウンロードできます。
- ダウンロードできない場合には、製品購入先にご用命願います。
- 掲載の性状、性能等は弊社試験方法による測定値や知見であり、正確さや完全さを保証するものではありません。予告なく変更されることがあります。

出光興産株式会社 潤滑油二部 TEL:03-3213-3146

潤滑油・グリースのお問合せは<https://www.idss.co.jp/business/lube/> から‘お問い合わせ事例のご紹介’まで

AK 2019/4/1